

緑をつなぎ、笑顔をつなぎ、未来へつなぐ



一般社団法人

全国農協観光協会

2026年2月14日



私たちは都市と農村に暮らすあらゆる世代の人たちに
「喜び・満足・感動」という価値を提供します。



事業概要

株式会社と一般社団法人の違いは、「営利を目的としているか」です。
株式会社は営利を目的としていて、会社が得た余剰利益を株主に分配(配当)します。
一般社団法人は営利を目的としていません。『非営利=利益を上げてはいけない』ではなく、余剰利益を分配せず、翌事業年度に繰り越したり、一般社団法人の活動目的を達成するための経費に充てることとなります。

公益事業

体験交流事業

教育研修事業

地域交流支援事業

広報調査研究事業

収益事業

観光人材育成事業

農福連携事業

日本農業検定事業

体験交流事業

農業・農山漁村のファンづくり

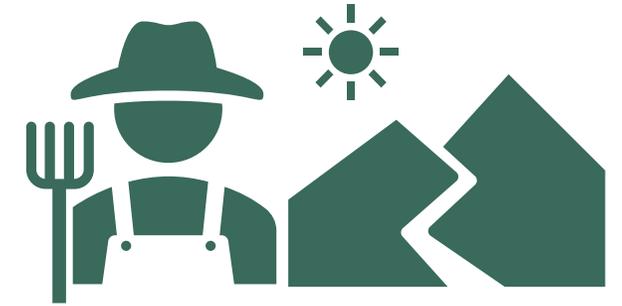
農業・農山漁村のファンを増やすことを目的として体験型交流企画を実施しています。援農ボランティア、食育、収穫体験、農山漁村に暮らす人たちとの交流を通じて、地域活性化や交流人口の拡大に寄与しています。

🌱 体験交流4つのブランド 🌱

- 快汗！猫の手援農隊
- 田舎でいいね！食育探訪
- 田舎暮らし体験
- ふるさと体験交流



地域交流支援事業



地域の魅力を伝える仕組みと場づくり

その土地を訪れる観光客にその土地の魅力を伝えることができる仕組みづくり、農と食の交流の場づくりを支援します。
最初の計画づくりから、人材の育成、観光資源の発掘・磨き上げ、ツアーの作成方法や旅行手配など観光地域づくりに必要なノウハウをご提供します。

令和7年度の実施状況(抜粋)

- 農泊地域の経営高度化及び地域活性化に向け、農泊事業の経営に必要な知識やスキルを総合的に習得するための課題解決セミナー等を開催し、地域で農泊事業の中核を担うコア人材育成の支援を行いました。

<農泊とは>

農山漁村に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」のこと

教育研修事業



旅行業に従事する人のサポート

「国民が豊かな生活を送る地域社会」の創造に寄与することを目的としています。
農山漁村をはじめとする地域における観光の振興と促進を行うため、
旅行業に関する研修会を開催しています。

旅程管理研修会(法定研修)

企画旅行の添乗員としてお客様をご案内するには旅程管理主任者という資格が必要です。
この資格を取得するための研修会を、
全国主要都市及び地方都市で開催しています。
平成5年に運輸大臣(現観光庁長官)より
指定研修機関として登録を受け、継続して
開催しています。

旅行業務取扱管理者国家試験対策講座

既に旅行業に従事する人のキャリアアップと、
旅行業界を目指す人、広く観光業界で活躍する人
を対象に、全国主要都市で旅行業務取扱管理者
国家試験対策講座を開催しています。

【旅行業法に規定された国家試験】

- ・総合旅行業務取扱管理者
- ・国内旅行業務取扱管理者

広報調査研究事業

農山漁村の魅力を伝える

観光促進による農山漁村地域の活性化を目的とした調査研究を実施します。
SNS等のその時代において効果的なメディアを活用した広報に取り組みます。



民俗芸能と農村生活を考える会

伝統芸能を鑑賞し、その背景にある地域の暮らしを知ることによって、都市住民の方々と農林漁業・農山漁村の現状を考えます。
令和8年1月31日の開催で第36回目を迎えました。



広報誌『ふれあい』の発刊

昭和56年より発刊している、長い歴史を持つ広報誌です。
読者に農山漁村地域の魅力を伝えることを目的に、
「農を軸につながる、地域がつながる広報誌」というコンセプトの下、
農や食、自然、文化などの魅力あふれる地域資源を様々な角度からご紹介しています。

日本農業検定事業



農についての基礎知識を習得

平成25年度からスタートした日本農業検定は、過去12年間で26,200人以上に受検されています。農業の基礎を学びたい人、仕事や趣味で農業の基礎的な知識が必要な人などのための検定です。農業の基礎的な知識を「農業全般」「環境」「食」「栽培」の4分野として、知識の範囲やレベルに応じて初級(3級)から上級(1級)まで段階的に設計されています。

日本農業検定



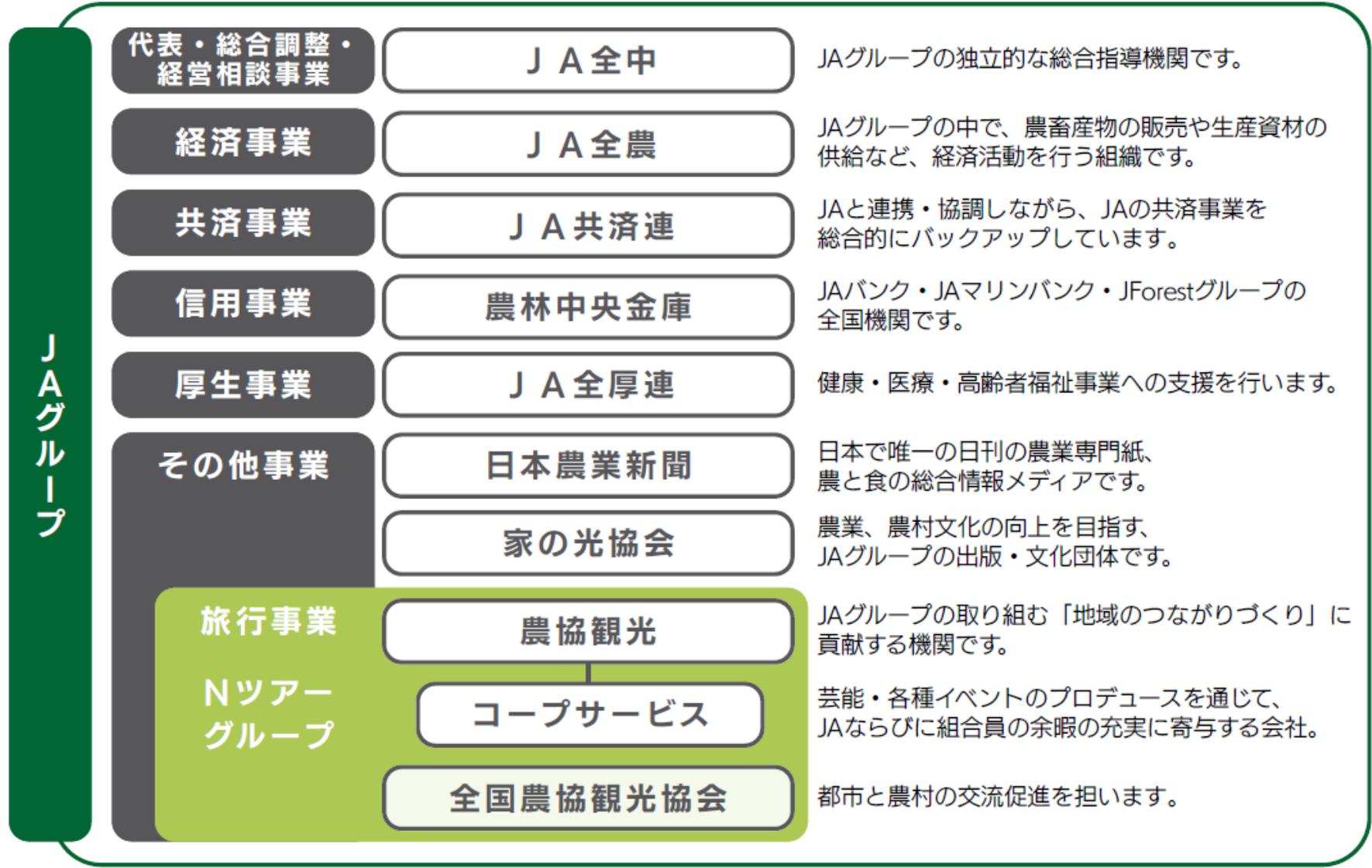
2024年に改定版テキスト「日本の農と食を学ぶ」を発売し、全国の書店でも販売しています。テキストは検定受検だけでなく農業書としても活用されています。

栽培キット(豆苗)



このキットは中学校技術・家庭科生物育成の授業、食育・食農教育や夏休みの自由研究の教材として活用されています。本会では親子豆苗栽培教室を実施し、子ども達の食育に繋がっています。

JAグループについて



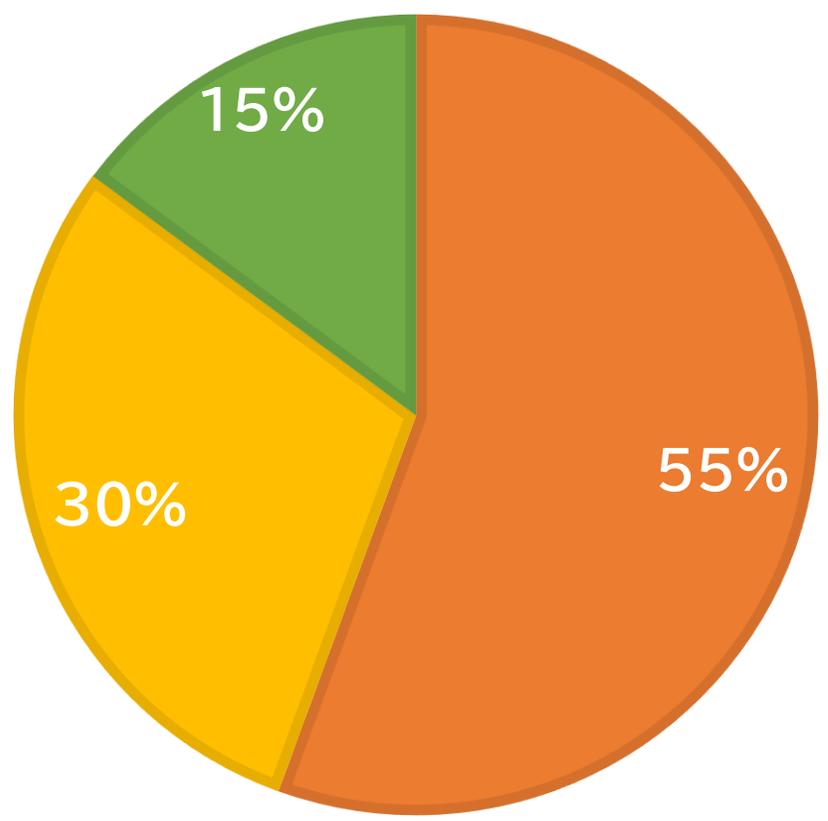
沿革

- 昭和42年 ● 社団法人全国農協観光協会 設立
- 昭和56年 ● ふるさと情報誌「ふれあい」を創刊
- 平成1年 ● 第1回「民俗芸能と農村生活を考える会」を開催
- 平成2年 ● 旅行事業を分離し新法人(現在の株農協観光)へ移譲
- 平成3年 ● 国家資格「旅行業務取扱主任者」養成研修を開催
- 平成5年 ● 指定研修機関として登録、「旅程管理研修会」を開催
- 平成12年 ● 援農ボランティア企画「快汗！猫の手援農隊」を開始
- 平成25年 ● 公益法人制度改革に伴い「一般社団法人」へ法人格を移行
- 平成25年 ● 日本農業検定事業を本格実施
- 平成30年 ● (一社)日本ファームステイ協会の設立に参画
- 令和2年 ● 第1回学生地域づくり・交流大賞を開催
- 令和5年 ● 住宅宿泊管理業登録実務講習実施機関として登録

組織について

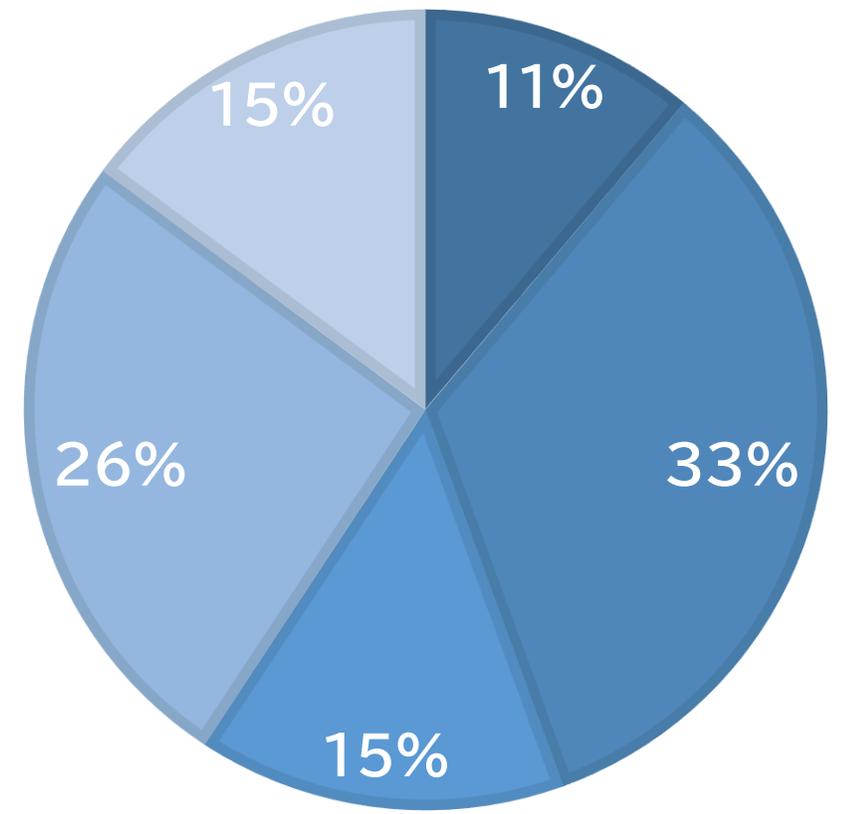
■ 中途採用比率は5割

■ 中途 ■ 新卒 ■ 契約職員



■ 年代

■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代



仕事内容

- **収穫体験など旅行企画の作成・添乗・精算**
企画の立案から旅行で使用するバスや施設の手配、旅行の実施・添乗、経費の精算まですべてを行います。
- **広報誌の制作**
制作スケジュールの進捗管理、内容の検討、校正。
- **受入地域の整備・支援業務**
現地の視察と調査、行政や関係団体と連携した事業の実施。
- **ホームページ・SNSの運営**
旅行・研修の申込ページやSNSを日々更新・管理します。
- **研修会の実施・運営**
講師との打合せ、研修内容の検討、研修当日の事務局業務。
- **日本農業検定の事務局運営**
受検の受付・管理、問題やテキストの監修、豆苗栽培キットの販売、豆苗栽培教室の開催。

1日のスケジュール例

- 09:00 ● **出社**
 - ・メールの確認
 - ・旅行の申込確認
- 10:00 ● **企画で使った経費の精算**
- 12:00 ● **昼食（お弁当や外食）**
- 13:00 ● **自由に過ごしています。**
- 14:00 ● **新規企画の集客に向け、HPの申込ページを作成**
- 15:00 ● **添乗の打合せ**
- 16:00 ● **添乗持ち物の確認**
- 17:30 ● **退勤**

働き方

勤務時間

勤務時間は9:00～17:30(休憩1時間)1日7.5時間が所定労働時間です。

※36協定を締結しており、繁忙期は時間外労働が発生する場合があります。
業務や生活にあわせて、時差勤務制度や在宅勤務制度を活用しています。

休日

- 土曜・日曜・祝日 ※出張・添乗・イベント開催で出勤の場合は振替休日に対応
- 年末年始(12/29～1/3)
- 年次有給休暇
- 特別有給休暇(結婚休暇、忌引休暇、生理休暇など)

職員の人材育成

新入職員研修

入会后、就業規則等の規則規程や事業についての基礎知識を学習します。

旅行業に関する研修

本会の教育研修事業が実施する旅程管理研修会に参加し、企画旅行の添乗員としてお客様をご案内する為に必要な資格である「旅程管理主任者」資格を取得していただきます。配属先に関わらず取得します。

業務に関する研修

主任、管理職などポジションごとに必要なスキルや知識を身に付ける研修を随時受講します。

福利厚生

自己啓発支援制度

職務上必要な知識及び技能を得るために受講する講座等の受講料を助成(上限あり)
<対象> 通信講座、e-ラーニング、社会人大学等での講座・セミナーの受講料

その他にも旅行費用助成、生活習慣病検診・人間ドック助成など福利厚生が多数あり！

手当

住宅手当と舎宅制度

対象者は住宅手当制度や舎宅補助制度が利用できます。
(例) 独身ひとり暮らしで東京の借家を利用: 月20,000円、転居を伴う異動(配属) → 舎宅補助

時間外手当について・・・固定残業代はなく、時間外手当として都度支給されます。

選考フロー

書類選考
受付は3/2まで

- **マイナビ転職の「応募フォーム」から提出**
応募フォームからお送りいただいた内容で書類選考
すでに応募しており、今回の説明会をうけて内容を修正したい方は、
再度応募フォームからご応募ください。



書類選考結果はマイナビ転職メッセージ+メールアドレスに随時送信

面接(2~3回)、
適性検査

- **面接日は3月~4月を予定**
応募状況にもよりますが、書類選考が完了次第ご案内いたします。



面接結果はマイナビ転職メッセージ+メールアドレスに随時送信

内定

- **入社日は相談に応じます！**
応募書類への記入や面接の過程でぜひご相談ください。

求める人物像

- 何事にも好奇心を持ち、学ぶことを楽しめる人
- 人とのコミュニケーションを楽しめる人

活かせる経験

- 地域活性化に関する強い関心
- 農や食、観光、まちづくりに関する知識や経験
- 学生時代の地域活性化・農業・観光などに関する学び
- 旅行業界での実務経験
- SNS・ホームページの運用経験

など



一般社団法人

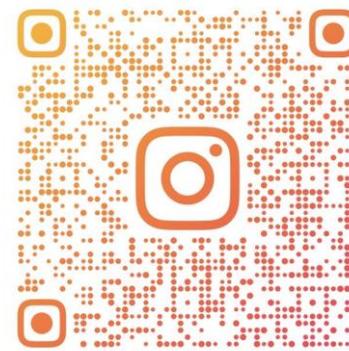
全国農協観光協会

協会ホームページ

<https://www.znk.or.jp/index.html>



Instagram



@TSUNAGARU.AGRI